

## [実践例]

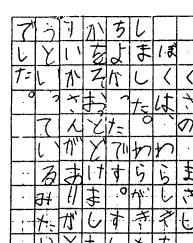
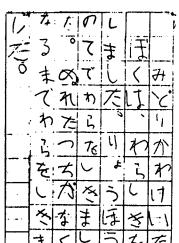
福島県西白河郡泉崎村立泉崎第二小学校

### 第1学年 国語科「こんなことをしたよ」

単元のねらい 共通に体験した「野菜の世話」を順序よく思い出して書くことができるようになる。

本時の位置 前時までに、野菜の世話を思い出し、教材文から詳しく書くための視点を見つけている。

本時のねらい 野菜の世話をしたことを順序よく思い出して、「どんなふうにしたか・何をしたか」等をいれて詳しい文章にすることができるようになる。

学習内容・活動	時間	考察(勤労生産学習との関連から)
1 学習のめあてをつかむ おうちのひとによくわかるようにぶんをかきましょう。	10分	* 子どもたちは今までに、自分の野菜を決め、苗を植え、支柱立て・わらしき・水やりなどの世話をする中から野菜への言葉かけ・思いやり・気付きが自然に出てきている。そういう野菜の世話をしている写真を示したこととは、学習に対する興味・意欲と共に自分のしたことを思い起こさせるのに役立った。  
T 実際に野菜の世話をしている写真を示す。 T 今まで、野菜の世話はどんなことをしてきましたか。 C わらをしいてあげました。 C 水やりと草むしりをしました。 C わらしきとぼうたてをしました。 T 今日は、そのことがおうちの人によく分かるように文を書きましょう。	25分	* 詳しく書くための視点を確認し、野菜の世話をしたことを文章に書く。 T どんなふうに書けばいいのかな。 C 字をていねいに C 思ったこと C 何をしたか C どんなふうにしたか C 次にしたこと C 「。」「、」をつける。 T 先生とお話ををして文を作りましょう。 C 草むしりをしました。 力を入れても取れないときはスコップでとりました。草を捨てていきました。 T おうちの人に野菜の世話をしたことがよく分かるように文を書きましょう。 
3 友達の作文のいいところを見つけ、学習のまとめとする。	9分	* 書き出せずに困っている子には、日ごろの一人一人の様子(忘れずに水やりをしている・実をつけたとき大喜びで報告した・友達の分までやってあげた)をもとに助言し、いっしょに文を作るようとした。全員が活動の喜び・野菜への思いを3文以上の文章で表現することができた。   野菜への思いが表れている作品
4 次時の学習内容を確かめる。	1分	* 友達が野菜に対してどんな世話をし、どんな思いをこめているのかを聞くことによって、今後の活動に意欲的に取り組むことになると思われる。